

指定管理者の指定について

下記の施設について指定管理者を指定するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求める。

平成26年11月25日提出

霧島市長 前田 終 止

記

- 1 対象施設名 霧島高原国民休養地（乗馬施設を除く。）及び霧島市牧園B&G海洋センター
- 2 指定管理者 霧島市牧園町宿窪田2516番地
福地産業株式会社
- 3 指定の期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

（提案理由）

公の施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、指定管理者に管理を行わせようとする施設の名称、指定管理者となる団体の名称及び指定の期間について、議会の議決を求めるものである。

【指定議案説明資料】

1 霧島高原国民休養地の概要

- ① 施設名 霧島高原国民休養地（乗馬施設を除く。）
- ② 位置 霧島市牧園町高千穂3311番地25外
- ③ 建築年度 霧島高原国民休養地 昭和48年度
- ④ 構造・面積 面積 244,164.16㎡
- ⑤ 設置目的 野外レクリエーション施設を総合的に整備し、余暇の健全な利用を図り、国民の福祉の向上及び健康の増進に寄与するため設置
- ⑥ 年間利用者数 57,576人（平成25年度実績）
- ⑦ 年間利用料金 33,954,195円（平成25年度実績）

2 霧島市牧園B&G海洋センターの概要

- ① 施設名 霧島市牧園B&G海洋センター
- ② 位置 霧島市牧園町高千穂3311番地10
- ③ 建築年度 体育館 昭和55年度
プール 昭和56年度
- ④ 構造・面積 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 1,103㎡
- ⑤ 設置目的 海洋性スポーツレクリエーションを通じて住民の福祉増進とたくましく豊かな人間性をもった健全な青少年を育成するため設置
- ⑥ 年間利用者数 9,663人（平成25年度実績）
- ⑦ 年間利用料金 664,880円（平成25年度実績）

3 指定管理者の概要

- ① 団体の名称、代表者及び所在
名称 福地産業株式会社
代表者 代表取締役 福地 茂穂
所在 霧島市牧園町宿窪田2516番地
- ② 組織
設立年月日 昭和46年10月18日
資本金 1,000万円
従業員数 12名
主な事業内容
 - ・ 砕石業
 - ・ 生コンクリート製造並びに販売
 - ・ ガソリン販売
 - ・ 宅地建物取引業
 - ・ 鉱泉水の販売
 - ・ 温泉浴場の経営
 - ・ 建設資材の輸入及び販売
 - ・ 建設、土木工事により発生する砕石及び土の受入れ及び販売
 - ・ 太陽光等発電事業
 - ・ 前各号に附帯する一切の事業

6 評点結果

福地産業株式会社
852点
指定管理候補者選定委員会では、申請者から提出された事業計画書等を審査し、申請者へのヒアリングを踏まえ、各委員（11人）がそれぞれ評点（100点満点）を行った。

7 選定結果の概要

指定管理候補者選定委員会では、上記申請者について、指定管理候補者として適当か否かの協議を行い、福地産業株式会社を適当と認め、次の選定意見を取りまとめた。

（主な選定意見）

- ・ゴールデンウィークやお盆などの利用時間の弾力的な運用を行うことにより、利用者の利便性の向上が図られる提案を評価した。
- ・施設案内や予約状況などを閲覧できるホームページの開設やトイレへのウォシュレットの設置など、利用者の利便性向上のための提案を評価した。
- ・施設の一部をドッグランとして活用する提案があり、施設の効用効果を最大限発揮させる工夫を評価した。
- ・申請主体は福地産業(株)であるが、福地建設(株)も全面的にバックアップを行い、グループとして全力を挙げて管理運営に取り組む提案を評価した。
- ・独自にアンケート用紙を設置し、これにより苦情等を出された方への改善報告を行うなど、リピーターの確保のための対応を評価した。
- ・森林セラピストや公園管理士などの有資格者を配置する旨の提案があり、市の森林セラピー推進事業との連携も期待できる。
- ・再生エネルギー（太陽光）を活用した事業展開など、今後の将来展望を踏まえた前向きな申請事業者の会社運営を評価した。
- ・みやまコンセールなどの周辺施設との連携により、観光施設としての効用を最大限発揮する提案を評価した。
- ・B&G財団の評価ランクによる修繕助成金の交付について、本施設に指定管理者制度を導入する前はCランクであったが現在はAランクまで上がってきていること、また今後さらにアクアキッズフェスなどの事業を取り入れながら特Aランクを目指すという提案を評価した。
- ・開館・閉館時に施設の周辺も含めて巡視を行い、事件事故を未然に防ぐとのヒアリングでの提案を評価した。
- ・限られた指定管理料のなかで、利用料金収入の増加を図ろうとする提案を評価した。